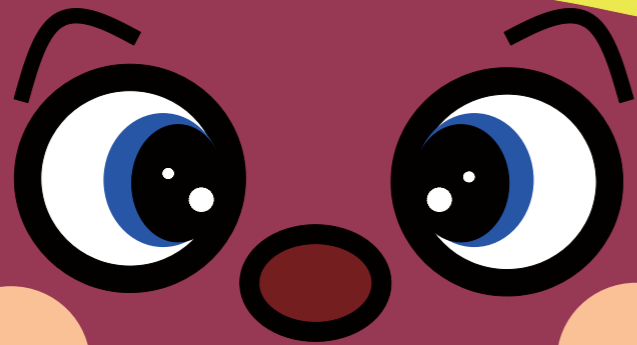


からいもフェスティバル in おおづ

日時 11月11日(日)
午前10時～午後3時30分
場所 本田技研工業(株)熊本製作所内
総合グラウンド・HSR九州・からいも畑



家族みんなで
遊びに来てね!

●イベント
からいも掘り大会・地元野菜物販・ステージなど

掘って重いで、ほおばって思い出

会場案内地図



参加者募集!

- 絵手紙コンテスト部門
からいもまつわるエピソードをこめた絵手紙を募集します。
応募方法：はがきに絵と文章を書いて提出してください。
応募締切：10月26日(金)
- 珍からいも部門6-7
面白い形・色・姿のからいもを募集します。
応募方法：現物をまちづくり交流センターへ持参してください。
応募締切：11月5日(月)
- ※応募作品の返却は行いません。
- 当日ボランティア
応募方法：電話でお申込みください。
応募締切：10月12日(金)

●応募先・問い合わせ
からいもフェスティバル実行委員会事務局(明日の観光大津を創る会)
☎(294) 2877(まちづくり交流センター内)



3年ぶりに8月23日、24日の2日間地蔵まつりが開催されました。会場には夕方から浴衣や甚平姿の来場客が集まり、夏祭りの雰囲気を感じました。主催者の大津町商工会会長松永幸久さんは「7月12日未明の豪雨で多くの人が被災したが、地蔵まつりで元気になるってほしい」と挨拶。オークス広場や商店街の出口には行列ができ、かき氷や焼き鳥を片手にお祭りを楽しむ人の姿が見られました。また、注目を集めていたのは高見大志さんの太鼓と、大村兄弟のエアロビクスのコラボレーションです。観客と一緒に手拍子をして日本一・世界一のステージに入っていました。



2日目に行われた総踊りには地元企業や幼稚園・保育園児、民生委員などが参加し、花の大津の音楽にあわせてフィナーレを飾りました。今年の地蔵まつりは大津町が元気になる2日間でした。

